

令和8年度9月補正予算概要

1 補正予算額

(1) 一般会計

計上額	152億	3,156万円
うち 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応	3億	9,494万円
補正後累計	9,538億	810万円
うち 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応	2,915億	7,271万円

(参考)令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応の累計

1兆3,507億 1,238万円

(補正内訳)

・ 投資的経費	20億	2,393万円
〔うち 地震・豪雨分〕	2億	3,744万円
・ 一般行政経費	132億	763万円
〔うち 地震・豪雨分〕	1億	5,750万円

(充当財源)

・ 地方交付税	60億	2,243万円
・ 国庫支出金	72億	4,207万円
・ 繰越金	5億	3,678万円
・ 県債	7億	6,200万円
・ その他	6億	6,828万円
〔うち 高等学校等教育改革推進基金	5億	1,100万円
〔うち 能登復興応援基金(能登創造的復興支援交付金)〕		9,966万円

債務負担行為	459億	2,500万円
〔うち 地震・豪雨分〕	417億	7,400万円

(2) 特別会計(港湾整備特別会計)

債務負担行為	2億	1,000万円
--------	----	---------

2 事業内容

I 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応

- 暮らしの再建
 - － ⑨ 復興公営住宅の整備 3,000万円
家賃無償化に伴い増加した建設戸数に基づく県による整備計画の策定
 - － 被災宅地の流通活性化【復興支援交付金】 850万円
⑨ 宅地の売却に必要な権利関係の整理に要する費用への支援
- 奥能登地域における営農再開の促進
 - － 集落ぐるみの営農再開・継続に向けた支援【復興支援交付金】 1億4,100万円
⑨ 申請数の増加に対応した追加予算の確保(支援枠800ha→1,270ha)
 - － 農業共同利用施設の復旧 1億744万円
⑨ 市町と協調した復旧整備への補助率の嵩上げ
(負担率:国1/2、県1/10→2/10、市町1/10→2/10、JA3/10→1/10)
- 地域の交流活性化
 - － ⑨ 奥能登国際芸術祭の広域開催に向けた検討 800万円
県・能登6市町による検討会の開催など
- 公共施設等の復旧・強靱化
 - － 能登半島絶景海道の整備 1億円
 - － 公共土木施設の復旧(道路、河川、港湾、砂防など) 債務負担行為 417億7,400万円

II 成長戦略の実現に向けた諸施策

- 新たな時代を捉えて飛躍・成長する産業づくり
 - － ⑨ 強い経済の実現に向けた本県における地域未来戦略の推進 60億2,243万円
「石川県地域産業クラスター計画(仮称)」を推進するための基金の造成
 - － AI活用に向けた人材育成(スマートエスイーIoT/AI石川スクール) 1,000万円
生成AI実践研修の開催
(⑨ 受講枠の拡充:30人→60人、⑨ 小規模事業者向けコースの創設)
 - － ⑨ 北陸三県・国・信州大学との連携による繊維産地の振興 200万円
海外展開に向けた研修会の開催
 - － 農林水産業の生産基盤の強化 1億940万円
経営規模の拡大や生産性向上に資する農業機械の整備支援
- 個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり
 - － ⑨ 前田育徳会百周年記念特別展の開催準備(R9年夏～秋 県立美術館・歴史博物館で開催) 1,300万円
特別展情報の発信、前田育徳会尊経閣文庫を紹介する漫画の制作、
特別展の魅力を高める企画の検討など
 - － 小松空港国内線の利用促進 1,000万円
⑨ 小松空港の需要喚起に向けた戦略的な搭乗キャンペーンの展開
(羽田乗継便、那覇便、若年層の新規利用者を対象とした利用促進)
 - － ⑨ 小松・高雄便の就航を契機とした双方向の利用促進 1,550万円
現地旅行博への出展、台湾全土を周遊する旅行商品造成支援など

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> - ⑨ ナショナルサイクルルートの指定を契機とした誘客促進 | 1億3,000万円 |
| | 国や富山県、福井県と連携したサイクリングイベントへの出展、
宿泊施設等が行うサイクリスト受入に向けた環境整備への支援、
路面へのロゴマーク標示など |
| <ul style="list-style-type: none"> - ⑩ 乙丸跨線橋の整備に向けた検討 | 1,000万円 |
| | 鉄道事業者との協議を踏まえた整備工法等の調査・検討 |
| <ul style="list-style-type: none"> - ⑪ 金沢港周辺の賑わい創出 | 1,400万円 |
| | 金石・大野埋立用地の利活用に向けた基本計画の策定、
大野緑地における民間活力導入の検討 |
| <ul style="list-style-type: none"> - まめだ簡易グラウンドサッカー場の整備 | 278万円 |
| | 人工芝化に併せた照明器具のLED化(⑫実施設計) |
|
○ 石川の未来を切り拓く人づくり | |
| <ul style="list-style-type: none"> - 公立高校等教育改革の推進 | |
| | 改革を先導する拠点校の整備に向けた高等学校等教育改革推進基金の積立 |
| | 61億9,768万円 |
| | ⑬改革を先導する拠点校の新学科開設に向けたカリキュラム開発や施設整備等
債務を含め |
| | 25億円 |

Ⅲ 県民・事業者の安全・安心の確保

- | | | | |
|---|--|--------|-----------|
| ○ | 小松特別支援学校の事案を踏まえた再発防止対策 | | |
| ー | 県立特別支援学校での安全対策の強化 | | 1億4,000万円 |
| | 安全対策等検討協議会の結果を踏まえた外周フェンスの増設など | | |
| ー | 十二ヶ滝(小松市)の安全対策の強化 | | 1,400万円 |
| | 立入防止柵、カメラ等の設置 | | |
| ○ | 安全・安心な通学環境の確保 | 債務負担行為 | 1億6,000万円 |
| | いしかわ特別支援学校のスクールバス更新(3台) | | |
| ○ | 防災・減災対策及び災害時の対応力の強化 | | |
| ー | 災害対応体制の強化に向けた県庁舎の改修 | 債務を含め | 4,000万円 |
| | ㊦工事前倒しによるオペレーションスペースの早期確保(R9出水期前完了) | | |
| ー | 緊急輸送道路の整備 | | 4億円 |
| | のと里山海道4車線化 | | |
| | (柳田IC～上棚矢駄IC間、上棚矢駄IC～徳田大津JCT間)、 | | |
| | 金沢外環状道路 海側幹線(金沢市大河端町～福久町間)、 | | |
| | 加賀海浜産業道路(白山市松本町～川北町橋間) | | |
| ー | 抜本的な治水対策である河川改修等の促進 | | 4億3,152万円 |
| | 若山川、河原田川、熊木川、津幡川、大野川、鍋谷川 など | | |
| ○ | 社会福祉施設等の整備促進 | | 5億1,733万円 |
| | 高齢者施設、障害者施設、医療機関の整備など | | |
| ○ | ツキノワグマ人身被害防止対策の推進 | | 321万円 |
| | 市町によるICTを活用したクマ捕獲システム等の導入支援、 | | |
| | クマを寄せ付けない高周波装置の導入(夕日寺健民自然園) | | |
| ○ | 中東情勢を踏まえた事業者への支援 | | |
| ー | 中東情勢に対応するための特別融資に係る融資枠の拡大(100億円→400億円) | | |